



第4回

ゆめみどり納涼祭



梅雨も明け、猛暑というより、酷暑の日々が続く七月二四日に、第四回ゆめみどり納涼祭は幕を閉じました。

初めての女性実行委員長となったAユニット長田悦子の指揮のもと、今年は、ハワイアンダンス、太鼓のパフォーマンスを眺めながら利用者様にゆつくり屋台の食事を召し上がっていただきました。そして最後に迫力あるやぐら太鼓と共に盆踊りを皆で輪になって踊り大変盛り上がりました。

昨年同様、かき氷・焼きそば・餃子など数種類の屋台は売り切れゴメンの大盛況☆利用者様、ご家族様中心に、四〇〇人を越える方にご参加、ご協力をしていただきました。

今年もいっぱいの笑顔と、拍手で無事に幕を閉じることができたのもボランティアを始め、多くの方々のたくさんのお力添えがあったればこそです。この場をお借りして心より御礼申し上げます。

※社会福祉法人山梨檜の会では、今年二つの施設（甲府相川ケアセンター、ゆめみどり）で実施した納涼祭の参加料を、全額山日厚生文化事業団を通じて寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。



箭本外科 整形外科医院 リニューアル!!



ゆめみどりの囑託医・箭本浩先生が院長を務める箭本外科整形外科医院（甲府市北口）がリニューアル工事を終え、正面玄関をはじめ院内が全てバリアフリーになりました。

また、7月1日新たに短期入所療養介護（ショートステイ）事業がスタートしました。

正式な名称は、短期入所療養介護「たんぼぼ」で、命名は箭本光子副院長。「温かいイメージを大切にしたい」という気持ちから付けられたそうです。

定員は6人です。生活相談員兼ケアマネジャーの石原誠之さんは「定員が少ないので一人ひとりとの関わり方が大切です。会話をたくさん交わしながらアットホームな雰囲気作りを目指したい」と語っています。

また、箭本ひろみ事務長は「地域に根ざした場所として多くの人との関わりを大事にしたい」と述べました。

ショートステイのスペースは3階です。

取材に伺った時も数名の入所者が談笑しながらゆったり過ごされていました。

【問い合わせ】

箭本外科整形外科医院

TEL 055-253-3532 (代)

玄関も
バリアフリーに...



「たんぼぼ」の
共同生活室

ゆめみどり文芸

《俳句》

媪（おきな）ならの童心の笑み星まつり

若月 麻子

ワイパーにかかるくはらわれ春の雪

秋山 絹子

《短歌》

「七夕様」今宵来るを待ちてしや
九十余年の「迎え」知り度し

小田切 傳

現なりや髭生やす者多く見る
不精なるかや想い有りてか

小田切 傳

東に富士西に櫛形拝しつづ
八十路の春をおだやかに生く

土屋 國

smile広場



デイサービス
じゃがいも掘り（6月）



Dユニット
流しそうめん（7月）



ABユニット
たこ焼き（6月）



Cユニット
風船バレー（7月）



デイサービス
ドライブ（7月）

編集後記

ゆめみどり初の試みとして、九月十二日午前十時から「消費者問題講座」を開きます。地元自治会玉川西区・東区そして月林区のご協力を得て実施するもので地域の方々に呼びかけています。トラブルが後を絶たない消費者問題。防止の一助になればと念じております。

（広報委員会）

かん助のワンワン通信



納涼祭など ゆめみどりの近況などはホームページの『施設長のゆめ日記』で随時更新しています!!
ホームページでは『ゆめみどり新聞』のバックナンバーもご覧いただけます。
5年目を迎えたゆめみどりをこれからもよろしくお願ひします。